

校長室だより

誰もが夢と誇りを持てる
学校づくりを目指して

No.57

令和3年1月12日 文責 校長 林 寛



明けましておめでとうございます



新年明けましておめでとうございます。今回の冬休みやお正月はいかがだったでしょうか。東脊振小では、8日（金）に始業式を実施し、3学期をスタートさせました。大雪の中でしたが、安全のために付き添っていただいた保護者様もたくさんおられ、大変ありがたく思いました。子供たちが、元気な顔を見せてくれたことがとてもうれしかったです。

感染症等の防止を考慮し放送で実施した始業式では、「目標をたてよう」という話をしました。すでに、お家で決めている子供もいたと思いますが、各学級で今の学年のまとめとしての3学期の目標や、進級・進学を見据えた今年の目標を決めて、その達成に向けて3学期を過ごしてほしいと思います。学校でも家庭や地域と協力して、子供たちの目標やめあての達成をサポートしていきます。本年もどうぞよろしくお願ひします。

感染症への対応について

新型コロナウイルスの感染が止まりません。これまでにない勢いで首都圏を中心に感染が広がっています。寒さが厳しくなる時期ですが、学校では、

これまで通り、マスクの着用、手洗いうがいの励行、換気をし3密を避けながら教育活動を進めていきます。そんな中でこれから先、感染対策をしていたとしても自分自身や自分の身近な人が感染してしまったり、感染の疑いとなってしまったりするリスクはしばらく続くと思われます。私たちは、同じ地域に住んでいる仲間です。このような状況の中で病気への不安に加え、偏見による悲しみや苦しみを更に抱え込むことがないように、子供も大人も関係なく、お互いを思いやり、励まし合えるような学校や地域にしていきたいと強く思っています。

学校給食週間について

1/24～1/30は「全国学校給食週間」です。日本での学校給食は、明治22年に山形県鶴岡町の小学校で始まりまし



た。その後、全国に広まり実施されるようになりましたが、戦争による食料不足により中止せざるを得なくなりました。戦争が終わり、昭和21年12月24日に東京、神奈川、千葉の3都県の学校で試験給食が実施されました。それ以来、12/24を学校給食感謝の日と定めていましたが、冬休みと重なることもあり、1/24～1/30までの1週間が「全国学校給食週間」となりました。

東脊振小学校でもこれに合わせて、1/20（水）に給食委員会の子供たちが給食集会を実施してくれます。町内の小中学校給食に「お箸の提供も…」という声もあるようです。クッキングセンターのシステム上の理由でなかなか実現は難しそうですが、毎日子供たちが、自分で自分の箸を持ってきて、持ち帰った後に自分で洗うという習慣をつけることは、食に関する関心や感謝の気持ちを育てることにつながっていくのではないかと思います。ぜひ、箸箱にお箸を持たせてください。

町内小中学校で勤務時間外の留守番電話の導入が始まって1年が経ちました。小学校は、平日18:30～7:30まで、金曜日17:30以降、土日祝日は終日、留守番電話に切り替わっています。教職員の働き方改革という趣旨をご理解いただき、ありがとうございます。尚、特に緊急を要する場合には、吉野ヶ里町役場（TEL53-1111）にご連絡ください。



引き続き、毎朝の登校前の健康観察と検温をお願いします。

東脊振 →
小学校 HP

